

対策一覧表

【上野小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1		表門神社西側	県道西側の歩道は車道と段差があり危険	歩道のフラット化(平成30年頃を目途に実施予定)	山梨県	平成27年度～	継続
2	竜鼻川浦線	上野竜鼻地内	歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。	歩道のある建設中の道路へ通学路の変更	町まちづくり推進課	平成33年度完了予定	継続
3		大塚桃林橋地内旧昭栄木材前～県営大塚団地の道路	県道から大塚団地へ向かう道路で緩やかなカーブがあり見通しが悪い。車の往来も多いため登下校時に児童の安全確保のためにカーブミラーの設置が求められる。	カーブミラーの設置	町土木整備課	平成29年度完了予定	継続
4	県道36号線	芦川駅から基地に向かう道路と、県道36号線から上野小に向かう道路の交差点	交差点の見通しが悪く、カーブミラーの設置をお願いしたい。再度地権者をお願いしてほしい。	①ミラー設置について地権者と交渉中 ②ミラー設置について地域への働きかけ	①町土木整備課 ②小学校	平成27年度～	継続
5	県道36号線	県道36号線上内三交タクシー前横断歩道付近と三珠支所入口横断歩道付近	県道36号線は朝夕の通勤時間帯は通行者量が増え、勾配のある直線に近い道路のためスピードが出ている車が多く危険である。そこで、三交タクシー前の横断歩道付近や三珠庁舎入口付近の横断歩道付近に凸凹カラー舗装などの速度低下を促す措置や表示をお願いしたい。併せて、横断歩道と一時停止線が消えかかっているため再塗装をしてほしい。	①横断歩道と停止線の再塗装 ②横断歩道近くの路面にカラー舗装や減速マーキングの表示を検討	①警察署 ②山梨県	①平成28年度(一部完了) ②平成28年度～	新規
6		県道36号線三珠支所入口～三珠中学校までの町道	三珠児童館～三珠支所～ナーシング三珠間は通勤時車両が多い上にスピードを出している。通学や下校時に児童が横断する場所なので危険である。三珠保育所へ入る三差路付近と三珠児童館南側交差点付近と三珠児童館北側交差点付近に凸凹舗装又は注意喚起の表示を設置してほしい。	路面に凸凹カラー舗装又はスピード落とせの表示等、現地を確認し有効な対策を検討	町土木整備課	平成28年度～	新規
7	主要地方道甲府市川三郷線	杉田食堂隣の畑地前歩道	畑地前の歩道内に車止めがあるが、そのため歩行路が狭くなり、通学・下校中の児童の歩行に困難をきたしている。	車止めの撤去	山梨県	平成28年度完了	新規
8	県道36号線	芦川駅踏切	歩道がなく、車と接触する危険がある。	踏切の拡幅、歩道の設置	山梨県	平成29年度完了予定	継続

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、諏訪警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

市川三郷町立上野小学校

通学路における危険箇所

①表門神社西側（主要地方道甲府市川三郷線）歩道の段差



② 箆鼻川浦線

※箆鼻川浦線整備後は通学路を箆鼻川浦線に変更することで調整済み

通学路については、現在は歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。

現道拡幅では車両・歩行者(児童)双方の視界が十分に確保できず、また主要地方道に近い部分は家屋の連担により拡幅自体が困難である。

整備後は、歩道が整備され視界も良好となるため安全性が確保できる。また、主要地方道との交差点は信号が設置されるため、横断する際にもより安全になると考える。

写真

児童通行現況



家屋連担状況①



家屋連担状況②



③大塚桃林橋旧昭栄木材前～県営大塚団地間のカーブの危険箇所



④芦川駅から墓地へ向かう道路と県道 36 号線から上野小へ向かう道路との交差点



⑤三交タクシー前横断歩道付近



三珠支所入口横断歩道付近



⑥ 県道 36 号線より三珠支所入口～三珠中学校間

- ・ ナーシング入口～三珠保育所に入る道との三差路付近



- ・ 三珠支所～三珠児童館南側付近



- 三珠児童館北側付近



⑦杉田食堂隣の畑地付近の歩道上の車止め



対策一覧表

【大塚小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1	大塚小学校から市川三郷ふるさと交流センター道路	市川三郷町大塚4806付近	大塚小学校から市川三郷町ふるさと交流センターへ上がる坂道道路わきに甲蓋なく危険。	甲蓋の設置	町土木整備課	平成28年度完了	継続
2	ホットボックス付近(大塚1952)の道路	市川三郷町大塚1952付近	ホットボックス付近の道路沿い側溝に甲蓋なく危険。またガードレールないため段差ある道路下へ落下の危険あり。	甲蓋の設置 ガードレールの設置	町土木整備課	平成28年度完了	継続
3	JR道林踏切から県営三珠団地へむかう途中道路	市川三郷町大塚1046(七間樋)	JR道林踏切から県営三珠団地へむかう途中。左右道路わきから川または用地へ大きな落差あり、ガードレールないため落下の危険あり。	隣接地権者と協議し転落防止柵の設置を検討	町土木整備課	平成27年度～	継続
4	ホットボックス(大塚1952)の十字道路	市川三郷町大塚1952付近	車通勤により、朝夕の大塚バイパス利用頻度が高い。そのためホットボックス十字路の交通量が多く、児童の登下校は危険性が高い。	交差点着色や標識設置の検討	町土木整備課	平成27年度～	継続
5	ホットボックス十字路から南区コミュニティセンター道路	市川三郷町大塚4330	ホットボックス十字路から南区コミュニティセンターへ続く通学路は、道幅も狭い。この道を児童は登下校している。車と児童との交通事故の危険性が高い。	小学校前までグリーンベルト設置済み。引き続き設置について検討	町土木整備課	平成27年度～	継続
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、城南建設事務所、飯沢警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

大塚小学校「通学路安全推進会議」補足資料(写真)

※番号は、対策一覧表の番号と同じ

1 ふるさと交流センターへ至る坂道

- ★北区から学校へ通う坂道で道路幅も狭く、児童が自動車とすれ違うときに危険。甲蓋の設置をお願いしたい。
(地図①)



2 ホットボックス付近の道路沿いの路側帯と側溝

- ★路側帯から左側下まで段差大きい。白線外側部分も狭く登下校時に危険がある。甲蓋の設置またはガードレールの設置をお願いしたい。
(地図②)



3 道林踏切から団地へむかう途中にガードレールない区間(危険)



- ★左右道路脇から川または用水地へ大きな段差があり、ガードレールもないため落下の危険あり。ガードレール等の設置をお願いしたい。
(地図③)

4 ホットボックス前の交差点

★朝夕の交通量が多く、児童の登下校時の危険性が高い。注意喚起の標識や、道路へのカラーペイント等をお願いしたい。

(地図④)



5 ホットボックスから南区コミュニティセンターへ至る道路

★道幅が狭く車が来た場合の危険が高い。歩道表示の塗り替えや道路への緑の塗装等をお願いしたい。

(地図⑤)



対策一覧表

【市川小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1	県道四尾逆湖公園線	学園橋交差点	学園橋交差点は、待避場所がないうえに朝夕の交通量が多い。	①道路の拡幅(大幅な道路改良も検討)、歩行者用信号の設置場所変更 ②拡幅前に児童待避場所の設置(ポストコーンとグリーンベルトの設置) ③通学路ありやスピード落とせの看板の設置	警察署 山梨県 町土木整備課	①平成27年度～ ②平成28年度完了 ③平成27年度～	継続
2		冬季の南線	冬季の積雪時、路側帯部分に雪が積み上げられることが多く、児童の登下校に支障を来すことがある。歩行者の安全確保を。	車道の雪は車道と歩道の間(路肩)に除雪することが原則となっている。除雪時には役場、警察、消防等と連携していく。早急な除雪をしていただくよう業者へお願いする。	山梨県 町土木整備課	平成28年度完了	新規
3		二ノ宮神社から高田公民館にかけての側溝	道幅が狭い上、意外に車の交通がある。	甲蓋の設置	町土木整備課 (山梨県)	平成29年度完了予定	継続
4							
5							
6							
7							
8							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、殿沢警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

【市川小学校 別添資料】

※1 学園橋南西側



※3 ニノ宮神社から高田公民館にかけて



対策一覧表

【市川南小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1	県道市川大門線 鵜沢線一町道へ移管	北部消防署西の県道市川大門線 鵜沢線と市川バイパス繋ぐ道路のT 字の交差点	交通量が多いうえまた視界も悪く横断歩道が見えにくく、児童生徒の横断時に 危険を感じる。	①横断歩道の再塗装 ②交通量が設置基準に満たなかつ たため信号機設置は不可 ③ポストコーンを設置し横断歩道の 幅を狭くすることを検討	①②警察署 ③町土木整備課	①平成28年度 完了 ③平成27年度～	継続
2	県道市川大門線 鵜沢線一町道へ移管	JR身延線八之尻踏切から県道に 出るところ	市川バイパスからの迂回路として利用する車が多く、児童生徒の通行時に危険 性がある。	以前より停止線は設置済、「トマレ」 の表示を設置	町土木整備課	平成29年度 完了予定	継続
3	県道市川大門線	ホテルニューオオギ前の信号	制限スピードオーバーの車が相変わらず多く、時には信号無視して通過する車 もあり横断時非常に危険である。	同駐在所の横にて取締りを実施中	警察署	平成27年度～	継続
4	県道市川大門線	入地区から県道に出るところ	入地区から県道に出たところから品川ファーンズの前の広い歩道があるところ までの40メートルほどの区間には歩道が無く、白線外側の幅は一人一人が歩くの にも狭いほどで、また見通しも悪いため非常に危険である。	歩道の設置	山梨県	平成28年度～	新規
5							
6							
7							
8							
9							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鵜沢警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

1. 北部消防署西のT字の交差点



2. JR身延線八之尻踏切から県道に出たところ



3. ホテルニューオオギ前の信号



4. 入地区から県道に出たところ



対策一覧表

【市川東小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1	県道四尾連湖公園線	帯那地区から清水地区の間	・居住地から学校まで坂道が続き、見通しも悪い。一部山道を通学路として活用している。四尾連湖が校区内にあるため観光客も多く、スピードを出す車も多い。 ・山道については、定期的に除草作業が必要となる。 ・県道部分は、5月中旬ごろから9月ごろまで、草木が生い茂り、車道に入り込む。路側帯を通学しているので、車道にはみ出す部分も出てくる。	①警察(地域課)によるパトロールの強化 ②県道の除草はお盆前頃に実施するようにしている(年1～2回)	①警察署 ②山梨県	平成27年度～	継続
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、諏沢警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

市川東小 通学路写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

対策一覧表

【六郷小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
1	主要地方道 市川三郷身延線	岩間6818(付近)	県道市川三郷身延線の上手方橋横断歩道は、交通量が多くスピードを出す車も多く、登校時に横断するのに危険が伴う。	①横断歩道を目立たせること、注意喚起を促す対策を検討 ②交通量が設置基準に満たなかったため信号機設置は不可	①山梨県 ②警察署	平成27年度～	継続
2		岩間2045(付近)	郡内屋酒店と原の踏切の間は、道幅が狭く集団登校の際、車をよけきれない。	朝の通学時間帯(7:30～8:30)を車輛進入禁止については、現場調査を行った結果1日6台の通行であったため規制は難しい。	警察署	平成27年度～	継続
3		岩間2045(付近)	郡内屋酒店の所の信号機の押しボタンの後ろにブロック塀があり、待機する場所がなく危険である。	駐車場との境になっているブロック塀(私有物)を少し削り取らせていただくことを含めて対策を検討。	警察署 町企画防災課 教育委員会 小学校	平成27年度～	継続
4		原踏切～葛籠沢大橋 岩間1117(付近)	道路の白線、注意喚起の表示が薄くなり、運転者にわかりにくい。	外側線の補修(高速道路工事終了後に実施)	町土木整備課	平成29年度 完了予定	継続
5	主要地方道 市川三郷身延線	落居1025(付近)	県道9号線の新割石トンネルから岩間方面への下り坂道は、スピードを出す車が多い。	注意喚起を促す看板、減速マーキング塗装の設置	山梨県	平成28年度 完了	新規
6		町営岩間団地の北側を東西に走る道路 岩間4418-1(付近)	町営岩間団地の北側を東西に走る道路を、スピードを出して通行する車両が多く見受けられ、子どもも多く危険である。	注意喚起を促す看板の設置等、現地を確認し対策の検討	町土木整備課	平成28年度～	新規
7	主要地方道 市川三郷身延線	コメリ前～JA西八代	歩道がマウントアップ方式なので通行しづらい。フラット化してほしい。	峡南橋からコメリ前までは工事済み、引き続きJA大郷支店までフラット化(平成30年度頃を目途に実施予定)	山梨県	平成27年度～	継続
8	主要地方道 市川三郷身延線	鴨狩津向116番地北側	当該区間だけ歩道がないため学生の通行が危険である。	歩道の設置(平成30年頃を目途に実施予定)	山梨県	平成27年度～	継続

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、諏訪警察署、市川三郷町企画防災課・土木整備課

市川三郷町立六郷小学校

通学路における危険箇所

① 主要地方道市川三郷身延線 上手方橋横断歩道



② 郡内屋酒店と原踏切の間



③ 郡内屋酒店 信号機押しボタン後方のブロック塀



④ 原踏切～葛籠沢大橋



⑤ 主要地方道市川三郷身延線 新割石トンネルからの下り坂道



⑥ 町営岩間団地を東西に走る道路



⑦ 主要地方道市川三郷身延線（コメリ前）歩道



⑧ 主要地方道市川三郷身延線（鴨狩津向 1 1 6 番地北）

